Oita Information & Support Center

大分県外国人総合相談センター
おおいた国際交流プラザ

No.23
Winter
2025

就任のご挨拶

プラザ所長
岡本　天津男

10月からプラザの所長として勤務しています。

私の名前「天津男」は「てつお」と読んでもらえればうれしいです。

私の父は、中国で過ごした青春時代がとても楽しかったようで、一人息子の私が生まれた時に、その思い出がたくさん詰まった天津市から、文字をもらったと聞いています。

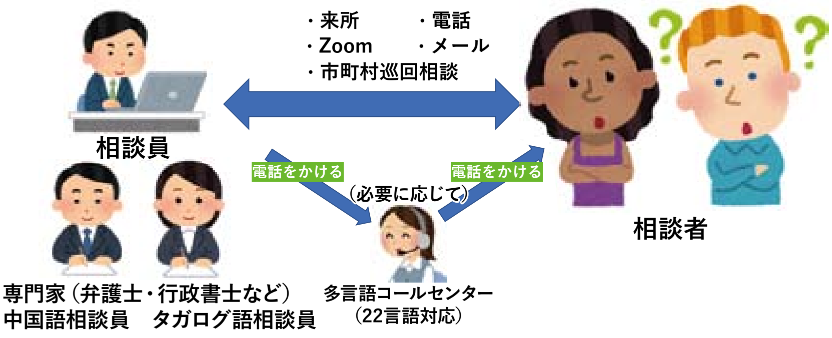
私はこれまでに、アジアやヨーロッパなどの多くの国を訪ねる機会がありました。

来年は、これまで17回も訪問している、大好きな台湾だけでなく、夫婦で２年間暮らしたことのあるロンドンを、30年ぶりに訪ねたいと考えています。

みなさんには、当プラザをたくさん利用いただいて、大分の暮らしで生じる不安の解消や、いろんな国や地域の言葉や文化、生活習慣などへの理解を深めていただければと願っています。

これからどうぞよろしくお願いします。

相談センター利用イメージ



大分県外国人総合相談センターでは、在留資格や生活の困りごとなど、在留外国人や関係者からの相談に多言語で対応しています。

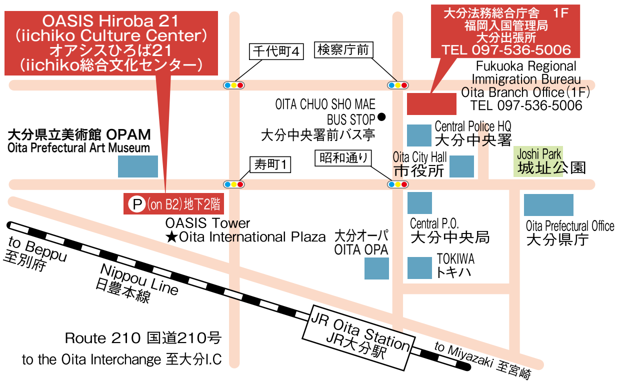
利用方法については、HP、SNS等で確認して下さい。

H P　　Facebook　　X

information

〒870-0029　大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター　地下1階
TEL　097－529－7119（相談センター）
TEL　097－533－4021（国際交流プラザ）
FAX　097－533－4052（相談センター・国際交流プラザ）
URL: https://www.oitaplaza.jp/（相談センター・国際交流プラザ）
E-mail: oisc@emo.or.jp（相談センター）
E-mail: in@emo.or.jp（国際交流プラザ）

時間　月～土（相談センター・国際交流プラザ）
10:00～17:00（相談センター）
9:30～18:00（国際交流プラザ）
※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



令和6年度 第1回日本語教室ネットワーク会議

９月３日に大分市の大分県消費生活・男女共同参画プラザで、大分県国際政策課主催･おおいた国際交流プラザ実施により開催しました。

この会議は、日本語教室、行政（県・県教育庁・市町村）など日本語教育関係者が相互の連携を図り、運営上の課題などを共有する中で、県内の日本語教育の推進に資することを目的にしています。

当日は関係者に加え、県の地域日本語教育コーディネーターの本田明子教授（立命館アジア太平洋大学）、総括コーディネーターの橋本靖彦氏にも出席いただきました。

冒頭、県国際政策課の田吹課長から「特定技能２号の対象業種拡大や育成就労の創設により、在留外国人のさらなる増加が予想される中、地域日本語教室は地域の皆さんとの交流の場、職場・自宅ではない第３の居場所としてますます重要となっている」との挨拶がありました。

会議の中では、まず県担当者から、多文化共生の取組みについて紹介がありました。その一つ「初級日本語教室の地域モデル」は、市町村主催の初級日本語教室の立ち上げを県が伴走型で支援する新たな取組みで、日本語教室空白地域解消に向け、今年度、中津市でスタートしたものです。この取組みの講師を務める本田教授からは「今回集まった外国人学習者は、基本的な日本語を理解することができるレベルの人たちがほとんどだが、自分から質問や発信をすることはなかなかできないということを非常に実感した。全８回あるが、最後は自分から話題を振ってその話を膨らませていく、という段階まで到達できれば良いなと思っている」とのお話がありました。

続いて、参加７教室の代表が、教室の開講日や外国人学習者の人数など教室の運営状況について説明しました。また意見交換では、外国籍の児童生徒への学習保障、技能実習制度見直しによる日本語教室の役割など、行政に対する要望や質問が出され、活発な質疑応答が行われました。

次回の第２回会議は２月に、日本語教室で学ぶ外国人学習者のスピーチ大会「日本語おしゃべり会」とともに開催する予定です。

令和６年度

日本語教室・日本語ボランティア研修（中級編）

10月５日、26日、11月２日の各土曜日に、昨年度に続いて２回目となる「日本語教室・日本語ボランティア研修（中級編）」を大分市内で実施しました。日本語教室で学習指導に従事している方や日本語ボランティアの方等、延べ45名の方が受講し、講師は７月に実施した初級編に引き続き、立命館アジア太平洋大学の本田明子教授に務めていただきました。

初日冒頭には、主催者を代表し県国際政策課の田吹課長が挨拶を行い、「今後も、地域日本語教室の運営や日本語ボランティア活動を通じて、共生社会おおいた、選ばれるおおいたにご協力をお願いしたい」とのお話がありました。

研修では、日本語を教える人のための日本語学を学びました。２日目は、教科書づくりの第一歩として、日本語教室のコンセプトを考えた上で、シラバスづくりを行いました。自分の身近なコミュニティが将来どうなってほしいか等、グループに分かれてディスカッションし、地域との連携という観点を踏まえながら各グループで作業を行いました。３日目は、まず教室のコンセプトに沿って教科書の目次を作った後、目次の中から１つを選び、「どのような表現を使うか」「この表現は覚えて欲しい」等の教えたい内容を具体的に考えて１授業分の教科書を作成しました。研修の最後には、グループごとに作成した教科書のコンセプトやシラバスを発表し、実際に教科書を使って授業を行いました。

研修中は終始、活発な意見交換が行われ、皆さん熱心に教科書作成に取り組んでいただきました。アンケートでは「深く研修することができました。まだまだ足りないことがたくさんあると実感しました」「他の地域で頑張っている方がいることが分かって良かったです」といった感想が聞かれました。

令和６年度 第２回おおいた国際交流団体ネットワーク会議

11月16日に大分県立美術館　研修室で「令和６年度　第２回おおいた国際交流団体ネットワーク会議」を開催しました。当日は県内13の国際交流団体、日本語教室、外国人に関係する団体、県及び市など31名の方が参加しました。

冒頭、大分県国際政策課 田吹課長から「国際交流団体ネットワーク会議は団体間の連携を構築し、活動状況や課題、成功例を共有することで外国人居住者の支援体制の強化を図ることを目的としている。外国人支援の前線にいる市町村や国際交流関係団体の皆さんと連携しながら、今後も多文化共生の社会づくりを進めていきたい。引き続きご支援ご協力をお願いします」と挨拶がありました。

この会議では、外国人技能実習機構　福岡事務所　指導課　援助係長　三苫　良祐氏に、「外国人技能実習制度について～育成就労制度への移行～」と題するご講演をいただきました。現在全国に約43万人の技能実習生が在留し、今後更なる増加が予想される中、講師は技能実習制度の仕組み及び流れを説明し、近年ニュースでも目にする技能実習生の失踪や支援、保護などの課題に向けた対策、また令和９年の施行が予定される「育成就労制度」の目的と基本方針、併せて、講師が籍を置く福岡事務所の主な業務（技能実習計画の認定、指導監督、相談支援など）について、お話しいただきました。

講演後の意見交換では、参加者から活発な意見が寄せられ、今回の講演に対する関心の高さが窺えました。近年増加している国出身の技能実習生のための母国語対応ホットラインの開設、実習実施者に向けた研修や相談窓口の周知、他にも技能実習生や育成就労生の日本語習得に向けたサポート体制の強化など、その内容は多岐に渡りました。

会議終了後には参加者同士が今後の連携に向けて話す様子も見られ、それぞれの立場から官民一体となって取り組む有意義な会議になりました。

プラザだより

国際理解講座 スリランカ料理編

国際理解講座スリランカ料理編を10月20日にJ:COMホルトホール大分 キッチンスタジオで開催しました。スリランカ親日協会 クラドウンゲ アサンタ会長を講師に迎えた本講座は28名が参加し、講師が持参した本場のスパイスを使ってチキンカレー、ビーツカレー、ターメリックライス、サラダを作りました。

初めに講師からは、「同じメニューでも家庭によって作り方は様々です。先ずはレシピを参考に、次からは好みの味にアレンジしてください」とアドバイスがあり、参加者はメニューに合わせて数種類をブレンドしていました。

また、今回は強力な助っ人として講師の奥様（和香さん）も加わり、調理台を回りながら参加者の質問に答えました。スリランカカレーとインドカレーの違い（スリランカカレーはココナツミルク、インドカレーはヨーグルトがベース）やスパイスの効能、アーユルヴェーダ（インド・スリランカ発祥の伝統医療）、おすすめの観光スポットなど、料理を通して広がる会話を楽しんでいる様子が印象的でした。皆さんは出来栄えに大満足だったようで、スリランカ産の紅茶を飲みながら笑顔で今日一日を振り返るなど充実した時間を過ごしていました。

国際理解講座 スペイン編

国際理解講座スペイン編を12月1日に大分県立美術館 研修室で開催しました。46名の方にご参加いただいた本講座は、立命館アジア太平洋大学英語教員であり、プラザ通訳・翻訳ボランティアとして先の国際理解講座ガーナ編では逐次通訳をお願いした廣松 大和さんを講師に迎え、「世界遺産の街サラマンカから見たスペイン～情熱の国の歴史と文化～」と題してお話しいただきました。

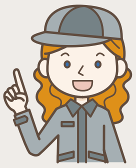
初めにスペインの基本情報を紹介し、留学時代に過ごした思い出の地サラマンカの歴史的建造物に見るイスラム文化の影響、暑い夏の日に涼をとったパティオ（中庭）の理にかなった構造と憩いの場としての活用など、写真を交えた楽しい話が続きます。

そしてもちろん、スペインと言えば情熱と美食の国！生ハムやパエージャ、バルでタパス（小皿料理）を楽しむ様子や、「ブニョルのトマト祭り」や「パンプローナの牛追い祭り」の迫力ある映像は参加者を一気にスペインへと誘いました。

また今回は、県立美術館で開催中の「サルバドール・ダリ展」に関連して、本講座でも「黄金世紀スペインの絵画」と題して、エル・グレコ、ディエゴ・ベラスケス、ムリーニョの作品をご紹介いただき、スペインの魅力を余すところなく堪能する時間になりました。

相談事例

① 専門家相談



Q 留学生です。資格外活動許可を得てアルバイトをしています。卒業した後も在留期限内であればアルバイトを続けても良いですか？

A 留学生は学校を卒業した時点で、「留学」の在留資格が終了するため、資格外活動許可に基づくアルバイトは認められません。

② センター相談

Q 外国人です。知人が貸したお金を返してくれません。どこに相談すれば良いですか？

A 60万円以下の金銭の支払を求める場合に限り利用できる「少額訴訟」があります。詳細は裁判所HPをご確認ください。
URL:https://www.courts.go.jp/saiban/syurui/syurui_minzi/minzi_04_02_02/index.html

国際交流団体等活動活性化事業補助金の活用事例

おおいた国際交流プラザでは、県内の国際交流団体等が行う多様な文化・スポーツ交流事業や県民と在住外国人との交流支援事業などの取組に助成（補助金交付）しています。令和６年度の補助金活用事例として、大分華僑華人会（黄梅雄会長）の取組を紹介します。

大分華僑華人会は、７月14日に大分市本神崎の神崎海水浴場で、県内５つの大学・短大の留学生（中国、韓国、ベトナム、ネパール、アメリカ、マレーシア、ミャンマー、インドネシア等）と地域の方々や外国籍の小学生、保護者など約120名が参加する交流事業を実施しました。

NPO法人「福祉コミュニティKOUZAKI」（大分市本神崎）との連携による海岸清掃活動と環境学習、留学生による民族ダンスの披露や日本の歌などで地域の方々と交流しました。

参加者アンケートでは、「留学生と地域の方との交流経験は距離感が縮まっていい関係を築くきっかけとなった」「様々な学校の学生が集い、役割分担をした上で進行できていたのが良かったです。学校の違いや個性が活かされており、とても素晴らしいイベントでした」などの肯定的なコメントが多くありました。

専門家相談　中国語相談　タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。　※詳細はHPでご確認ください。

▶専門家相談

■**日時** 毎週土曜日 13:00〜16:00　■**場所** おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下１階
■**相談員** 外国人Life Support所属行政書士ほか　■**費用** 無料　■**申込** 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶中国語相談

■**日時** 毎月第1､第3木曜日 10:00〜13:00　■**場所** おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下１階
■**相談員** おおいた国際交流プラザ 中国語相談員　■**費用** 無料　■**申込** 不要

▶タガログ語相談

■**日時** 毎月第1土曜日､第3火曜日 13:00〜16:00　■**場所** おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■**相談員** 大分県フィリピン友好協会所属相談員　■**費用** 無料　■**申込** 不要

Festivals and Events

県内イベント案内

※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。

生誕120周年　サルバドール・ダリ ―天才の秘密―

開催期間／開催中～1月19日(日)
会　　場／大分県立美術館 1階 展示室A
観 覧 料／一般1,400(1,200)円
高校・大学生1,000(800)円
※中学生以下は無料
※(　)内は有料入場20名以上の団体料金

生誕120年・没後50年 生野祥雲斎展

開催期間／開催中～1月23日(木)
会　　場／大分県立美術館 3階 展示室B
観 覧 料／一般1,000(800)円
高校・大学生800(600)円
※中学生以下は無料
※(　)内は有料入場20名以上の団体料金

ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展 <童堂賛歌>

開催期間／2月7日(金)～4月13日(日)
会　　場／大分県立美術館 1階 展示室A
観 覧 料／一般1,000(800)円
高校・大学生800(600)円
※中学生以下は無料
※(　)内は前売および有料入場20名以上の団体料金

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料(3展共通)

おこさんと気軽にクラシック♪ サックス四重奏コンサート

日 時／2月1日(土)　午前11:00開演
午後14:00開演
会 場／iichiko音の泉ホール
料 金／(全席指定)
一般:1,000円、U25割:500円
※2歳以上入場可
出 演／アーバン サクソフォン カルテット
曲 目／J.S.バッハ:G線上のアリア、
久石譲:さんぽ(映画「となりのトトロ」より)　ほか
※午前・午後で異なる曲目を演奏します

おんがくのアーティスト・イン・レジデンス ファイナルコンサート

日 時／2月24日(月・振休)　14:00開演
会 場／iichiko音の泉ホール
料 金／(全席指定)
一般:2,000円、U25割:1,000円
※未就学児入場不可
出 演／水谷晃、後藤康(以上Vn)、
長石篤志(Va)、宇野健太(Vc)、
渡邊智道(Pf)ほか
曲 目／モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク　ほか

オリジナル音楽朗読劇 お隣はショパンさん

日 時／3月8日(土)　14:00開演
会 場／iichiko音の泉ホール
料 金／(全席指定)S席4,000円、
A席3,000円、A席(U25割)2,000円
※未就学児入場不可
出 演／種﨑敦美(大分県出身)、内田夕夜
ピアノ／望月晶
内 容／前半　音楽朗読劇
後半　出演声優による
トークコーナー

大分県芸術文化友の会 OITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP びーぶ メンバー募集！
iichiko 総合文化センター iichiko Culture Center
OPAM 大分県立美術館 Oita Prefectural Art Museum

JICAデスク 大分からこんにちは！

2024年9月から国際協力推進員を担当しています渡邉了孔(わたなべ りょうこ)です。今号は、私が2010年1月から2年間、JICA海外協力隊としてモンゴル国で活動した体験をご紹介いたします。

番組制作①(撮影)

私の現地での活動内容は、ロシアとの国境に近い町の教育文化局で、モンゴル人の学校の先生方とともに教育番組を制作することでした。モンゴルの公用語はモンゴル語です。また、日本での外国語は英語が主流ですが、モンゴルはソビエト連邦の衛星国だった時代の名残で、ロシア語の方が通じやすい環境でもあります。文字もキリル文字を使用していますので、アルファベットとは形が違うものもあり、事前に学習していないと読めません。撮影の指示、編集時のテロップの配置など、これらすべてをモンゴル語とキリル文字で行わねばならない環境です。何もかもが分からないことばかりで右往左往する日々・・・自分の意志を伝えるために、身振り手振りで必死でコミュニケーションを取り、トライアル&エラーを繰り返すうちに、次第に撮影取材なども受け入れてもらえるようになりました。

日本を離れて暮らすと、今までの自分の「知っている」を覆す出来事がたくさん起こります。自分が外国人になったときの気持ちは、日本で生活している外国人の気持ちと共通するものがあります。相互理解には、相手に伝える気持ちと、歩み寄る姿勢が大切だとモンゴルで学びました。

番組制作②(編集)

近年、グローバルな視野が必要とされる時代となってきました。日本と世界は思いもよらぬところでつながっています。まずは世界を知るところから始めてみませんか。JICAデスク大分では海外での体験をお話する出前講座なども行っております。お気軽にお問い合わせください。

JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター (B1F)　おおいた国際交流プラザ内
担当：JICA九州・大分県国際協力推進員　渡邉
TEL: 097-533-4021（おおいた国際交流プラザ直通）
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

県国際交流員（CIR）が出身国の文化や日常生活について参加者に母国語で紹介し、楽しみながら言語に触れることを目的としています。

韓国、中国出身のネイティブと交流してみませんか。（各週で１言語）

日時　金曜日　13:30～15:00

定員　各10名

●語学講座

新しい言語を習得したい方、学びながらその国の魅力に触れてみませんか。興味のある方はぜひご参加ください。

対象言語：インドネシア語、ベトナム語、イタリア語

定員　各10名

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・ドイツ語・イタリア語・フランス語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語・ミャンマー語・マレー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在留外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX, E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(５か国語)

ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本での生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場　所　アイネス（大分市）

日　時　毎週火・金　10:20～11:50

連絡先　090-8353-2485　宮瀬

②場　所　コンパルホール（大分市）

日　時　毎週木　18:30～20:30

連絡先　090-7169-4466　加藤

▶さくら日本語教室

場　所　大分大学国際交流会館（大分市）

日　時　毎週月　10:15～12:00

連絡先　097-528-1865　川野

▶ひまわり

①場　所　明治明野公民館（大分市）

日　時　毎週水　14:00～15:30

②場　所　鶴崎公民館（大分市）

日　時　毎週土　10:00～11:30

③場　所　大分中央公民館（大分市）　※こども日本語教室

日　時　毎週土　14:00～15:30

連絡先　097-527-2614　深田

▶日本語らくらくトーク

場　所　別府市役所

日　時　毎週月　14:00～15:30

連絡先　0977-21-1131　文化国際課

▶BIP Japanese Conversation Class

場　所　APU PLAZA OITA (AP House 4) １階

日　時　毎週日　10:00～12:00

初級から中級まで　※ボランティアによる講座

連絡先　0977-23-1119　神（こう）

県内には、このほかにも日本語教室が開設されています。
詳しくはQRコードからご確認ください。